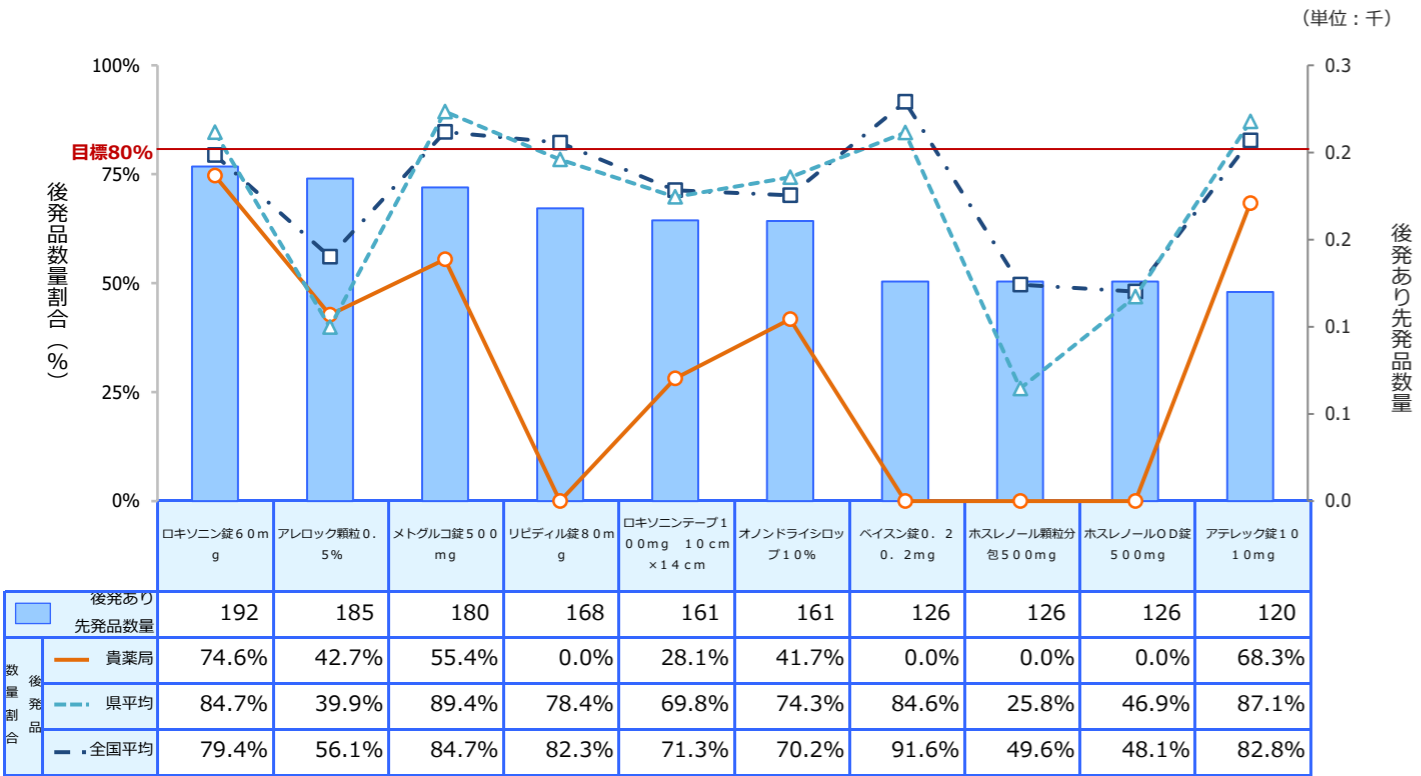


6. 貴薬局における後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品

後発品数量割合向上に寄与する上位10医薬品をお知らせします。

国目標80%に達していない医薬品は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。



※後発のある先発品を数量の多い順に最大10品目掲載しています。

後発医薬品の有無判定において、効能効果・用法用量の違いは考慮しておりません。

<令和2年4月診療分> ジェネリック医薬品に関する お知らせ

～貴薬局の調剤状況について～

全国健康保険協会 福井支部

〒910-8541

福井市大手3-4-1

福井放送会館5階

TEL: 0776-27-8301

全国健康保険協会（協会けんぽ）の事業運営につきまして、平素より格段のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年6月の閣議決定において「2020年9月までにジェネリック医薬品（以下、後発品）の使用割合を80%以上とし、できる限り早期に達成できるよう、更なる使用促進策を検討する。」と定められました。

協会けんぽといたしましても、加入者の方のお薬代や保険料の負担軽減に繋がることから、後発品の普及促進の取組を積極的に進めています。この取組の一環として、協会けんぽ加入者の方のレセプトを集計し、地域における後発品使用割合等について、薬局様へ情報提供を行っております。

また、福井県内の医療機関及び薬局における後発品使用実績等（ジェネリック医薬品実績リスト）を協会けんぽ福井支部のホームページに掲載しております。

(掲載場所：協会けんぽ福井支部ホームページ>健康づくり>ジェネリック医薬品>ジェネリック医薬品（後発医薬品）実績リスト)

後発品の取扱をご検討される際の参考資料として、ご活用いただければ幸いです。

1. 協会けんぽ加入者への調剤状況

「貴薬局」「二次医療圏」「県平均」の後発品にかかる調剤状況をお知らせします。



協会けんぽからもジェネリック医薬品への切り替えを勧めています

「ジェネリック医薬品」の普及・推進のため、平成21年から、処方されたお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、どのくらいお薬代の自己負担額が軽減されるか試算した「ジェネリック医薬品軽減額通知」を自己負担額が一定額以上お安くなる方にお送りしています。

【実施概要】

(1) 通知対象医薬品

慢性疾患（リウマチ、喘息）、生活習慣病（糖尿病、高血圧症）の治療薬を始めとする、長期間（14日以上）継続して服用することが考えられる医薬品を対象。ただし、がん治療薬、精神疾患治療薬、HIV治療薬、ジキタリス製剤を除く。

(2) 通知対象年齢 15歳以上の加入者

(3) 軽減可能額の基準 医科：500円以上、調剤：50円以上

(4) 通知書の送付月 年2回（8月、2月）

★ジェネリック医薬品軽減額通知の結果★

	送付者数（のべ）	切替者数（のべ）	切替率	軽減効果額/年
全国	39,582,040人	10,851,305人	27.4%	約1,951.1億円
福井支部	252,916人	74,617人	29.5%	約13.7億円

平成21年度から令和元年度までの11年間に約3,960万人の方に送付し、27%を超える方が後発品に切り替えています。



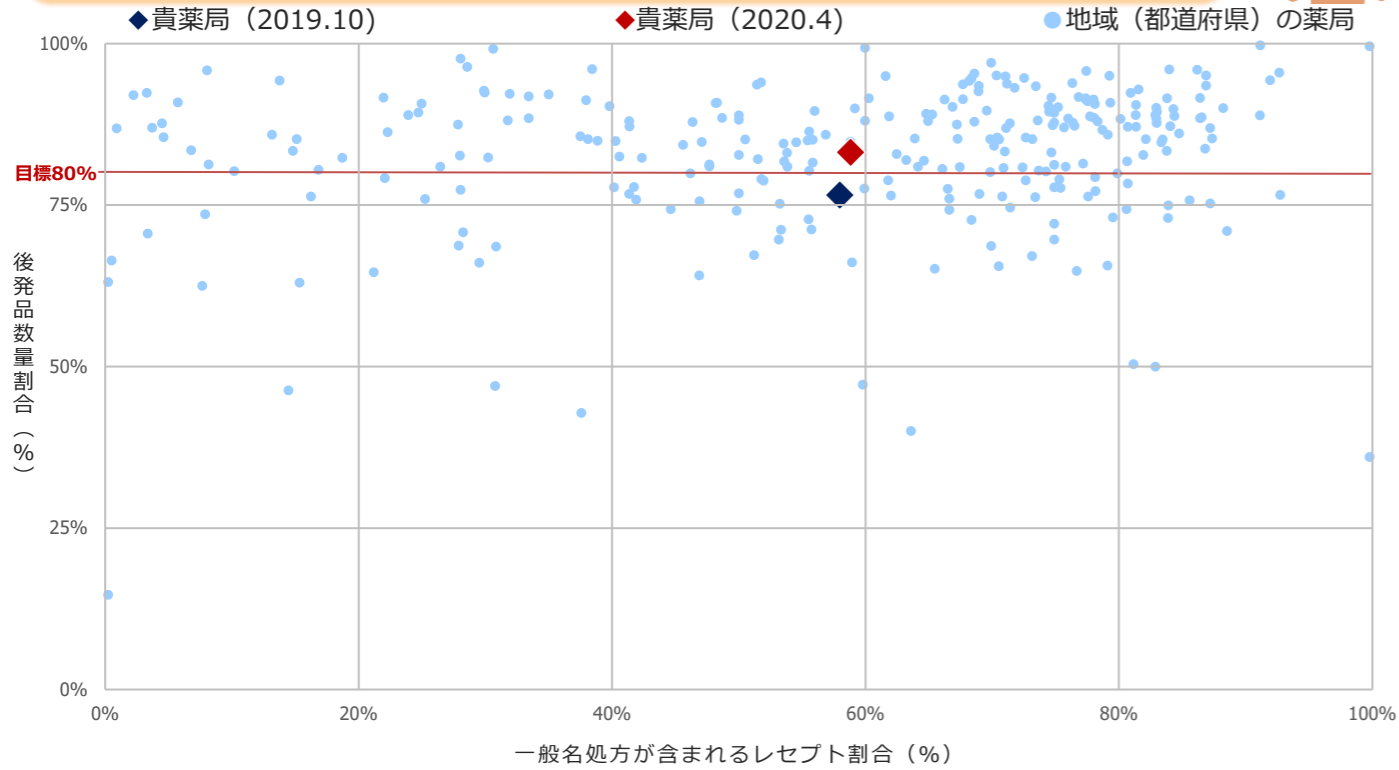
※平成21年度から令和2年2月実施分までの累計。軽減効果額は、軽減額（月）×12か月（単純推計）

	貴薬局	二次医療圏平均	県平均
人数	貴薬局にて調剤した協会けんぽの加入者数	209人	188人
	後発品を調剤した加入者数	152人	147人
	後発品を調剤した加入者割合	72.7%	78.4%
数量	貴薬局の調剤数量	42,870	34,126
	後発品のある先発医薬品の調剤数量	4,480	3,999
	後発品の調剤数量	22,157	18,813
後発品数量割合	83.2%	82.5%	
金額	貴薬局にて調剤した医薬品の薬剤金額	3,377,097円	1,969,806円
	後発品の薬剤金額（10割）	462,746円	341,948円
	後発品金額割合（10割）	13.7%	17.4%

※本紙に掲載している情報は、協会けんぽ 令和2年4月診療分の調剤レセプトにもとづいて作成しています。

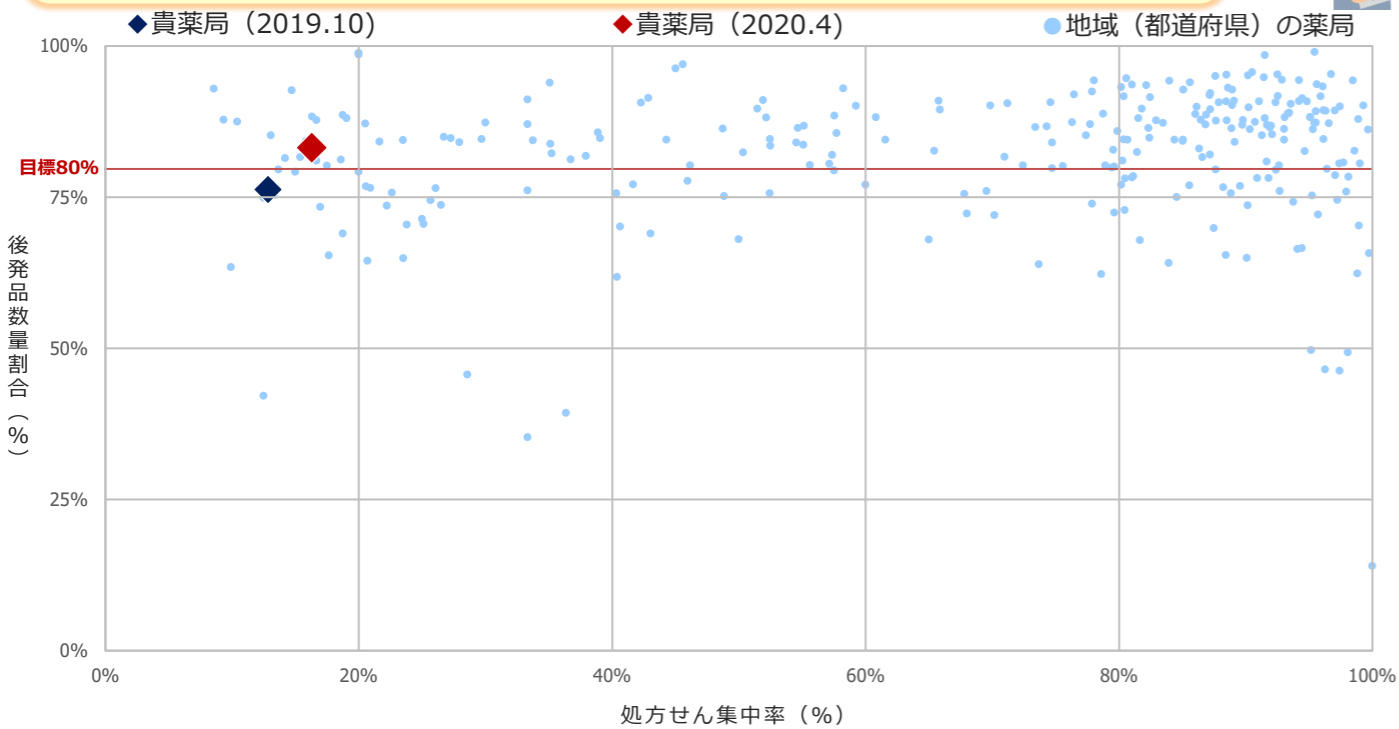
2.後発品数量割合と一般名処方が含まれるレセプト割合による貴薬局の位置づけ

「後発品数量割合（縦軸）」と「一般名処方が含まれるレセプト割合（横軸）」をもとに貴薬局の位置づけをお知らせします。地域の後発品使用状況を参考にさせていただくとともに、さらなる後発品の使用促進にご協力をお願いします。



3.後発品数量割合と処方せん集中率による貴薬局の位置づけ

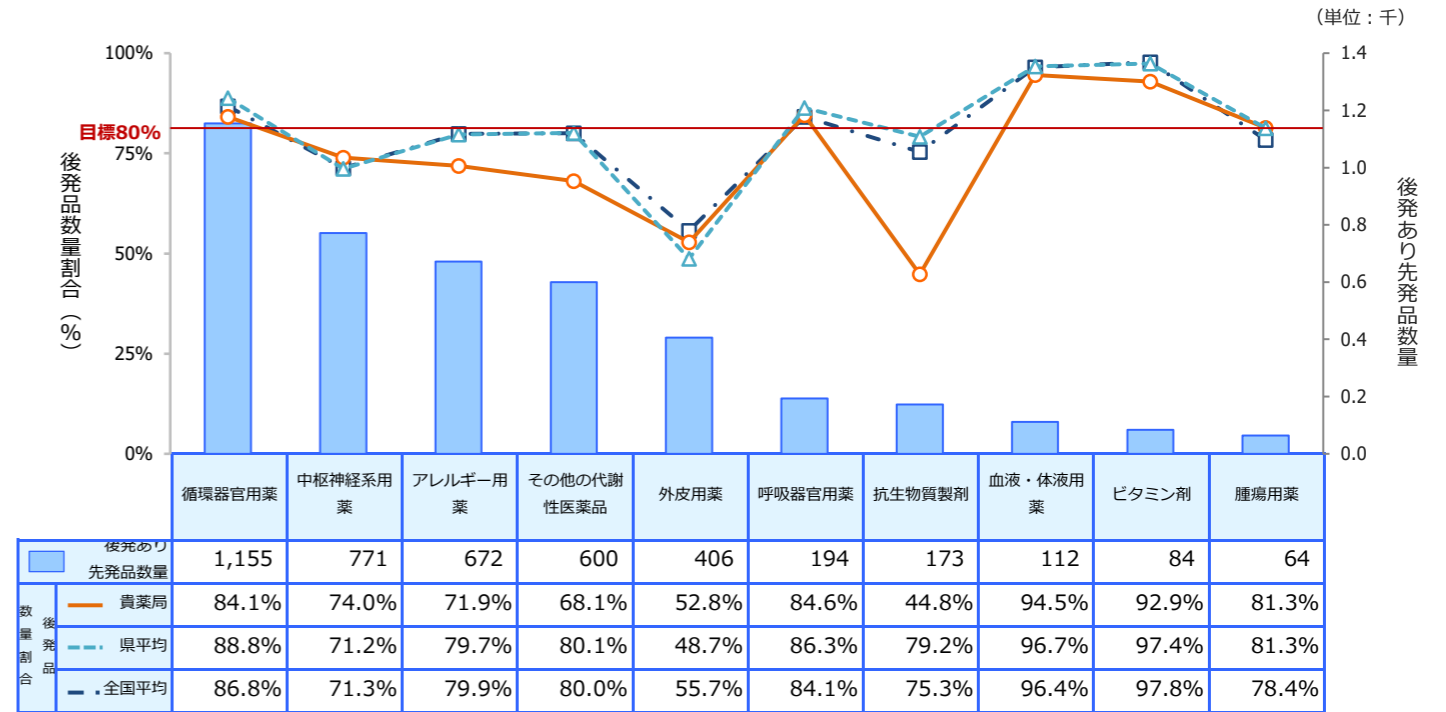
「後発品数量割合（縦軸）」と「処方せん集中率（横軸）」をもとに、貴薬局の位置づけをお知らせします。地域の後発品使用状況を参考にさせていただくとともに、さらなる後発品の使用促進にご協力をお願いします。



※処方せん集中率は、主たる医療機関（処方せん発行数が最大の医療機関）からのレセプトが占める割合

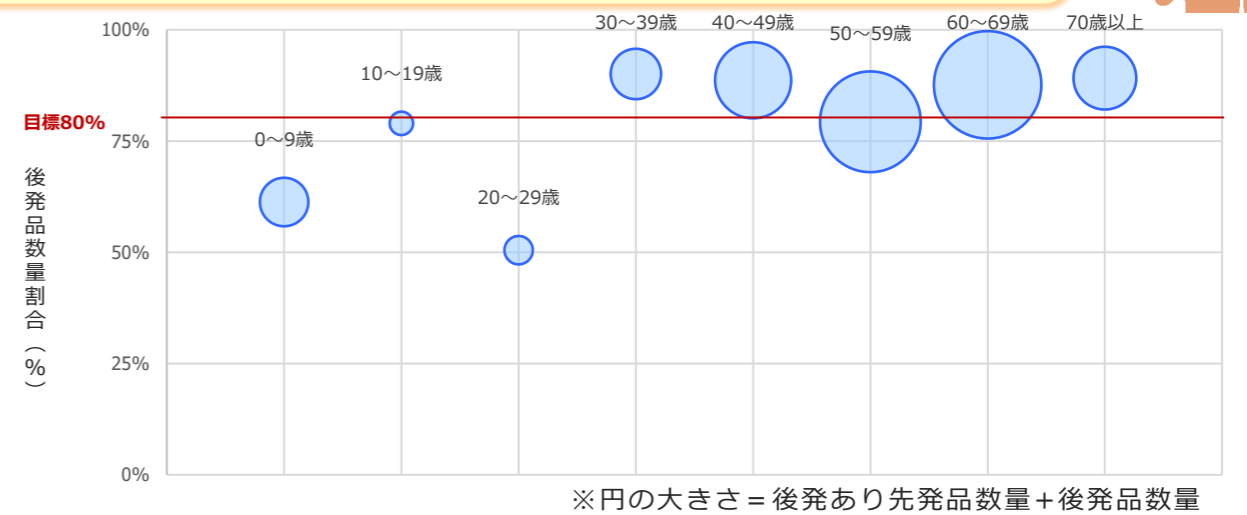
4.貴薬局の薬効分類別後発品数量割合

貴薬局における「後発あり先発品」の数量が多い薬効分類上位10種をお知らせします。国目標80%に達していない薬効は、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。



5.貴薬局の年齢別後発品数量割合

貴薬局における年齢別後発品数量割合をお知らせします。国目標80%に達していない年齢については、特に後発品の使用促進にご協力をお願いします。



	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上
処方数量	1,725	447	634	1,858	4,098	7,051	8,000	2,825
後発あり先発品数量	668	94	314	185	465	1,458	990	307
後発品数量	1,058	353	320	1,673	3,633	5,593	7,010	2,518
後発品数量割合	61.3%	79.0%	50.5%	90.1%	88.7%	79.3%	87.6%	89.1%